



▲熱心に聞き入る参加者の皆さん



▲日野菜を使った「夏寿司」や「かきあげ」の試食もありました

## 原産日野の日野菜を育てよう

日野菜栽培研修会を実施

7月14日(土)、JAGグリーン近江日野東支店で、日野菜栽培研修会が実施されました。この研修会は伝統ある原産日野の日野菜をたくさんの方に栽培してもらおうと毎年開催されています。当日は約130名の方が、日野菜の栽培方法を学びました。

現在、日野菜は、日野菜漬けだけではなく、フランス料理、イタリア料理、中華料理などさまざまな料理で利用されています。参加者の方は、おいしい日野菜・売れる日野菜・形のいい日野菜を栽培しようというメモを取りながら真剣に学んでおられました。

## 「学び」で暮らしを豊かに

町民大学一般教養コースが開講

7月20日(金)、南比都佐公民館で、町民大学講座の一般教養コースが開講しました。一般教養コースは、社会の変化などに対応し、現代的な課題や生活課題をテーマに学びを深め、より良い人生を創造していただく機会となるよう開講され、今年は約40名の方が受講されています。

第1回は、大阪大学の太平哲也准教授から「笑い与健康」笑って!ここからからだを健やかに」として、笑うことの大切さを学びました。笑いを交えた、分かりやすく楽しい講義に会場からは笑いが起こっていました。太平先生は「笑いはうつっていく。一人ひとりが笑いを意識すると、家族、地域、町が健康になる」と笑いのある生活の大切さを語られました。



▲会場は笑いがあふれ、和やかな雰囲気に包まれていました

## 笑顔と運動を毎日の生活に

いきいきセミナーを実施

7月31日(火)、日野公皆館でいきいきセミナーが開催されました。

4回目となる今回は、山本いづみ先生を講師に迎え、笑いヨガと介護予防体操が行われました。

笑いヨガは、笑いとお腹の呼吸法を組み合わせたエクササイズで、誰でも簡単にできると最近注目されています。山本先生は、お風呂でできるタオルを使った体操などを紹介され「毎日の生活の中で少し体操やストレッチを取り入れることが大切」と無理のない範囲で体操を習慣づけてほしいと話されました。



▲体の動きとともに大きな声で笑うことが特徴の笑いヨガ



▲タオルを使った介護予防の体操



# まちな



▲鎌掛公民館での講座の様子



▲子どもわたむき博士に  
認定の証のバッジ

## 日野を知り、日野の良さに気づく

各公民館で子どもわたむき講座を開催

7月下旬、町内の各公民館で子どもわたむき講座が行われました。この講座は日野観光ボランティアガイド協会の会員さんが講師となり、小学校3年生から6年生までを対象に、身近なお祭りや町の歴史、現在の人口など自分の町のことを知ってもらおうと開催しています。

子どもたちは「蒲生定秀公って誰?」や「日野にお寺が100か所もあるの?」と新しい発見に興味津々。実りある講座となりました。

8月3日(金)には、各公民館一斉に子どもわたむき検定が行われ、講座で学んだ成果を発揮されました。この検定で、90点以上の方を子どもわたむき博士80点から90点の方を子どもわたむき準博士と認定しており、今年は18人の博士と4人の準博士が誕生しました。

## 日野の夏を彩る

氏郷まつり「夏の陣」2012

この日は、浴衣や甚平姿の方など約1,000人の方が来場し、夏のひとときを楽しく過ごされました。

**金魚すくいの陣**

【少年の部】優勝・榎並龍太郎(42匹)／準優勝・細江天太(30匹)／第3位・清河怜音(27匹) 【一般の部】優勝・上西窪真季(55匹)／準優勝・山田幸作(42匹)／第3位・中村ゆかり(41匹)

会場には、たくさんのお店が立ち並び、恒例となった金魚すくいや盆踊りなどが行われました。イベントの最後は、企業からの協賛金や皆さんからの募金による約1,180発の花火。夜空を彩る大輪の花に歓声が上がっていました。

8月4日(土)、役場北側駐車場で氏郷まつり「夏の陣」が盛大に行われました。



▲歌、大道芸、太鼓などステージも盛り上がりしました



▲「あっ紙が破れた」  
(金魚すくいの陣 少年の部)



▲曳山のモニュメントを櫓に盆踊り

**盆踊りの陣**

【団体の部】優勝・日野町健康推進健康づくり応援隊／準優勝・日野町商工会女性部／第3位・日野学童保育所ヒノキオ 【個人の部】優勝・中西辰巳／準優勝・三添寛／第3位・西原祐子